

株式会社フィート

聴覚障害者のコミュニケーション支援アプリ 応用範囲拡大と利用者と連携した機能充実化

概要

聴覚障害者が他者と共生していくための前提として、確かな情報を周囲とほぼ同じタイミングと量で受け取れることが重要です。音声認識・合成技術を用いて情報を直接利用者に届けられるコミュニケーション方法の選択肢が充実したアプリ『こえとら』と『SpeechCanvas』は、聾教育、失語症訓練、及び自治体での活用実践により、情報保障の一助となり、人との関わりを深めることを確認しました。

特徴

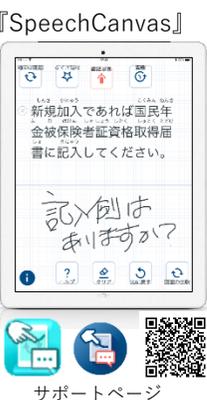
- 『こえとら』アプリ(53.8万DL): “音声”⇄“文字”変換による高精度で表現豊かな音声技術、ダウンロードや自作可能な登録定型文、及びチャットを用いるなどして、聴覚障害者と健聴者の円滑なコミュニケーションを支援します。
- 『SpeechCanvas』アプリ(20.3万DL): 連続発話に対応する音声認識機能を備え、聴覚障害者へ長文発話を必要とする場面での利用に適しています。
※ 法人向け版『SpeechCanvas for Biz』もあり
- 聾学校、特別支援学校(肢体不自由)、大学医学部などの教育機関、失語症者職業リハビリテーション、自治体や鉄道の対面窓口、及び雇用企業等において、人との関わりや学びを深める情報保障の一助となります。

今後の展開

- 近年、聴覚ほか失語症の障害者に対する自立と就業支援に弊社のアプリの利用が確認されています。今後もQOL向上のため、アプリ利用法の発掘と、利用者らの共生のために幅広い分野におけるコミュニケーション対象者へ周知を進めます。

テーマ(科学技術が描く明るい未来社会~大阪・関西万博に向けて~)への関連

- 持続可能な社会の構築に向けて、本支援アプリは、最先端の音声技術を用いるなどして障がいによらないコミュニケーションのバリアフリー化によって、一人一人の助け合いを必要とする共生社会の実現に貢献しています。



当初想定使用場面



応用範囲の拡大: 失語症リハビリテーション



多様なコンテキストで役立つ機能



使用者の声に対応



■ 今後の展開 (QOLの向上) : 文化・芸術・スポーツへの応用範囲拡大

連絡先: 03-5287-7391 担当 テオリン・アクセル E-Mail: contact@feat-ltd.jp

『こえとら』は、総務省のご協力、及び、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、楽天モバイル株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社の協賛により、株式会社フィートが提供しているアプリです。